


寄せられた意見

No. 207

受付日	H18.12.28	年齢		居住 市町村名	
件名	天塩川流域委員会を終えて				

平成18年12月28日

天塩川流域委員会
委員長 清水 康行 様

サンルダム建設と町の活性化を図る会
会長 

天塩川流域委員会を終えて

天塩川流域委員会の皆様には、流域の安全安心、住民の豊かな生活のため、ご尽力いただいたことに心より感謝を申し上げます。
また、第20回天塩川流域委員会を最後に天塩川河川整備計画への意見をまとめられた清水委員長、長澤副委員長には心から敬意を表します。

私ども「サンルダム建設と町の活性化を図る会」は、下川町内すべての事業所や関係団体の賛同を得て結成されており、流域住民の安全・安心、さらに流域の経済振興、活力あるまちづくり、安定した水の供給を実現するため、一日も早くサンルダムの完成を願っているところです。

委員会への意見の中で、「治水に関する目標が高すぎる。ダム以外の遊水池、河川改修で対応可能。」あるいは、「水道や灌漑用水は何ら問題がない。」と言った意見が出されておりましたが、地域住民はそうは考えておりません。地域の実情が全く理解されないことに対し、非常に悲しく憤りさえ感じておりました。サンルダム建設については、環境対策などの条件が付きましたが、このことは地元としても望んでいることであり、開発局にはしっかりと対策をとっていただきたいと願っています。

これらのことを踏まえて適切に意見をまとめられ、天塩川流域委員会を終えたことは、私ども“地元住民の思い”達成に向け、意見合意形成を見るに至ったと受け止めており、長い間ご苦労されたことに関し心から敬意を表し感謝申し上げますところでございます。

敬 具

※  箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています